

「麦秋」到来！

愛知県内トップの生産量を誇る西尾市で

5月末より小麦の収穫作業スタート！

2 収穫を
せどに



愛知県内トップクラスの麦産地・西尾市で、
6月上中旬にかけて麦の収穫作業が行われます。

西尾市内では水田1,285㍍で麦の生産が行われており、
県内トップの年間6,999トンの小麦を生産しています(2020年産)。大規模水田農家の高い農業技術を背景に、
2020年産の都道府県別反収(10㍍あたり収量)では愛知
県の平均反収533キロを上回る544キロを記録し、3年連
続全国1位!!と全国有数の生産力を誇っています。



見渡す限りの「麦秋」風景の中
収穫作業が行われます



■取材対応日■

【日時】5月31日(月) 午前9時50分集合

【場所】JA西三河あぐりセンター小牧

(西尾市吉良町小牧梶見堂35番地)

取材先農家：花木道明さん

(西三河農協農作業受託部会 部会長)

※集合後、収穫を行っている農家の水田へご案内します。

取材を希望される報道機関の方は、JA西三河企画課の尾形までご連絡ください。

※雨天等の天候不順の場合には、収穫を行わない場合があります。

事前に取材のご連絡を頂いた報道機関の方にはこちらからご連絡いたします。

■今年の作柄

今年は暖冬で出穂は平年より出穂が早いものの、現在のところ順調に生育しており、前年並みの収量を見込んでいます。

※今後の天候により作柄が変わる場合があります



【お問い合わせ・ご連絡先】

JA西三河(西三河農業協同組合)

〒445-0073 愛知県西尾市寄住町下田15 企画室企画課 広報担当：尾形怜美

TEL：0563-56-5214 担当者携帯：070-1414-6818

HP：http://www.ja-nishimikawa.or.jp/ Eメール：kikaku@ja-nishimikawa.com

※ このニュースリリースは、西尾市の記者室在籍報道機関およびJAグループ愛知記者会あてに発出しています。
また、同内容をJA西三河ホームページの「報道機関向け資料(ニュースリリース)」ページにも掲載しています。

西尾市の麦生産の概要

～大規模農家の技術が支え 愛知生まれの品種で収量増～

■ 西尾市の麦生産 水田作プロ集団の技術力

西尾市では米の生産調整のため、昭和50年代ごろからブロックローテーション(米・麦・大豆を水田で2年間に1作ずつ生産する)が行われています。

専業農家への水田の集積が進んでおり、水田農家一戸あたりの耕作面積は非常に大規模。また、「**面積当たりの収量が高い**」ことも大きな特徴です。大規模経営を行う専業農家の高い技術力を背景に、生産性の高い農業を実践しています。

2013年からは多収性品種「きぬあかり」の栽培を本格的にスタートし、面積拡大と合わせて産地全体の生産量も年々向上しています。2021年産では「きぬあかり」90%、「ゆめあかり」10%を栽培する計画。ともに愛知県農業総合試験場で開発された2品種に集約し、農家所得の向上と県産小麦のブランド化を図っていきます。

■ 愛知生まれ小麦「きぬあかり」と「ゆめあかり」

多収性品種「きぬあかり」

『絹のように明るく白い色のうどんが作れる』ことを由来に持ち、小麦粉の白さだけでなく、



- ① 面積あたりの収量が高い
- ② 倒れにくい
- ③ コシのある麺が作れる
- ④ 湿害に強い
- ⑤ 収穫時期が早く、梅雨と重なりにくい

などの優れた性質を持っています。

西尾市では2013年度から生産が始まり、2020年度は約1,142㍏で「きぬあかり」を栽培。今や**9割を占める主力品種**となっています。

新品種硬質小麦「ゆめあかり」

西尾市内では2016年度より、パンなどの製造に適する硬質小麦「ゆめあかり」を試験栽培しています。

西尾市では2017年度に10㍏、2018年度に45㍏と徐々に面積を増やし、2019年度(2018年11月播種・翌19年6月収穫)は本格的に大規模での栽培をスタート。

2021年度は約**110㍏(約1割)**で栽培しています。



「ゆめあかり」

【生産者部会情報】

名称：西三河農協農作業受託部会
 部会員数：48人(米・麦・大豆の専業農家で組織)
 耕作面積：〈米・麦・大豆合計〉4,200㍏(延べ面積)
 〈うち麦のみ〉 水田1,200㍏・畑85㍏ 計1,285㍏

麦収穫時期：5月末～6月中旬

麦出荷量：6,999㍏(2020年産:愛知県内トップ)

流通：JAのカントリーエレベーターで荷受け後、JAあいち経済連を通して各地の製粉会社へ販売されます。
 製粉会社で小麦粉に加工され、食品加工業者や飲食店、小売業者を通して消費者の手元に届きます。

※全国の小麦収穫量 949,300㍏ (全国1位：北海道 629,900㍏)

愛知県の小麦生産量 29,800㍏ (全国4位、**都道府県別平均反収は愛知県が全国1位!**)

【統計データ出典】農林水産省 2020年産作況調査確報 麦類

西尾市ではJA、あいち経済連、農業改良普及課が連携して「多収」&「省力化」を目的とした**肥料の試験**にも取り組んでいます!!